

1 肝炎ウイルス検査事業

(1) 受検者数及び陽性者数

○健康増進事業

市町が居住する住民を対象に肝炎ウイルス検査を実施した。

(平成 20 年度から 24 年度は全市町，平成 25 年度以降は広島市を除く県内市町で実施)

年度		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
B型肝炎ウイルス検査	受検者数	10,765	10,384	11,938	11,017	15,369	13,185	15,165
	陽性者数	143 (1.3%)	143 (1.4%)	168 (1.4%)	146 (1.3%)	212 (1.4%)	159 (1.2%)	185 (1.2%)
C型肝炎ウイルス検査	受検者数	10,568	10,199	11,787	10,639	15,354	11,760	15,083
	陽性者数	113 (1.1%)	75 (0.7%)	70 (0.6%)	82 (0.8%)	105 (0.7%)	100 (0.9%)	48 (0.3%)

年度		H27	H28	H29	H30	H31	R2	計
B型肝炎ウイルス検査	受検者数	14,457	13,255	12,906	15,432	11,634	9,047	164,554
	陽性者数	164 (1.1%)	140 (1.1%)	151 (1.2%)	187 (1.2%)	123 (1.1%)	115 (1.3%)	2,036 (1.2%)
C型肝炎ウイルス検査	受検者数	14,276	13,038	12,535	15,088	11,511	8,639	160,477
	陽性者数	42 (0.3%)	44 (0.3%)	52 (0.4%)	58 (0.4%)	40 (0.3%)	41 (0.5%)	870 (0.5%)

* () は陽性率

* 広島市は特定感染症検査等事業で肝炎ウイルス検査を実施

【参考】老人保健事業（平成 14 年度から 19 年度までの住民健診の結果）

	平成 14 年度から 平成 18 年度	平成 19 年度	計
肝炎検診対象者数* ¹	324,335	18,990* ¹	343,325
C型肝炎検診受診者	91,357 (28.2%* ²)	15,673* ³	107,030 (31.2%* ²)
B型肝炎検診受診者	89,918 (27.7%* ²)	20,161* ⁴	110,079 (32.1%* ²)

*¹ : 新 40 歳 *² : 累計受診率 *³ : 新 40 歳 : 1,028 人 (5.4%), 節目外 (41~75 歳) : 14,645 人

*⁴ : 新 40 歳 : 1,405 人 (7.4%), 節目外 (41~75 歳) : 18,756 人

平成 4 年からの累計受診率は 44.0% (平成 4 年度から 13 年度の累計受診数約 44,000 人)

○特定感染症検査等事業

県内市町（広島市・呉市・福山市を除く）に居住する者を対象に、無料で肝炎ウイルス検査を実施した。（平成 18 年度から保健所で肝炎ウイルス検査を実施するとともに、平成 20 年度からは、年齢制限を廃止し、他に検診の機会のない者に対し、医療機関への委託事業もあわせて実施）

なお、肝炎ウイルス検査委託医療機関数は、247 施設（令和 3 年 3 月 31 日現在）である。

年度		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
B型肝炎 ウイルス検査	受検者数	—	—	3,742	5,482	3,649	2,703	2,774	3,218	2,922
	陽性者数	—	—	49 (1.3%)	66 (1.2%)	37 (1.0%)	22 (0.8%)	21 (0.8%)	41 (1.3%)	25 (0.9%)
C型肝炎 ウイルス検査	受検者数	1	748	4,541	6,926	4,434	3,278	3,148	3,502	3,209
	陽性者数	0 (0)	15 (2.0%)	38 (0.8%)	64 (0.9%)	19 (0.4%)	17 (0.5%)	19 (0.6%)	14 (0.4%)	14 (0.4%)

年度		H27	H28	H29	H30	H31	R2	計
B型肝炎 ウイルス検査	受検者数	2,078	1,753	1,722	1,431	1,083	1,340	33,897
	陽性者数	14 (0.7%)	6 (0.3%)	9 (0.5%)	8 (0.6%)	6 (0.6%)	9 (0.7%)	313 (0.9%)
C型肝炎 ウイルス検査	受検者数	2,325	1,926	1,875	1,519	1,217	1,432	40,081
	陽性者数	11 (0.5%)	11 (0.6%)	4 (0.2%)	6 (0.4%)	3 (0.2%)	8 (0.6%)	243 (0.6%)

* () は陽性率

*平成 23 年度及び平成 26 年度～令和元年度は「肝炎ウイルス検査（出張型）事業」分を含む。

(2) 受検率

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
受検率	29.2%	31.2%	34.1%	36.7%	39.2%	41.2%	43.3%	45.4%	47.3%	48.9%

※健康増進事業及び特定感染症検査等事業の実績より算出。

2 肝炎治療特別促進事業

(1) 令和2年度の肝炎治療受給者証発行状況

C型ウイルス性肝炎の根治を目的として行われるインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型ウイルス性肝炎に対して行われるインターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療に対して医療費助成を行っている。

ア インターフェロン治療（新規〔3剤併用療法を除く〕）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
発行数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

※全てB型ウイルス性肝炎に対するもの。

※インターフェロン治療（2回目以降）は、B型ウイルス性肝炎に関するものが4月に1件。

イ インターフェロンフリー治療（レジパスビル/ソホスブビル配合錠）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	4	4	0	3	3	3	4	2	1	3	2	3	32
発行数	4	4	0	3	3	3	4	2	1	3	2	3	32

ウ インターフェロンフリー治療（エルバスビル及びグラゾプレビル水和物併用療法）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
発行数	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3

エ インターフェロンフリー治療（グレカプレビル及びピブレンタスビル配合錠 8週）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	35	17	18	19	25	17	15	20	22	20	17	15	240
発行数	35	17	18	19	25	17	15	20	22	20	17	15	240

オ インターフェロンフリー治療（グレカプレビル及びピブレンタスビル配合錠 12週）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	4	2	5	3	1	5	2	6	4	2	3	0	37
発行数	4	2	5	3	1	5	2	6	4	2	3	0	37

カ インターフェロンフリー治療（ソホスブビル/ベルパタスビル配合剤）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	3	1	0	0	1	1	2	0	0	2	0	0	10
発行数	3	1	0	0	1	1	2	0	0	2	0	0	10

キ インターフェロンフリー再治療（グレカプレビル及びピブレンタスビル配合錠 12週）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
発行数	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3

ク インターフェロンフリー治療・再治療等（その他）

イ～キ以外のインターフェロンフリー治療・再治療等については申請0件であった。

ケ 核酸アナログ製剤治療（新規）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	22	24	13	15	12	11	13	17	23	8	12	17	187
発行数	22	24	13	15	12	11	13	17	23	8	12	16	186

コ 核酸アナログ製剤治療（更新）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	249	243	116	5	0	0	0	0	58	346	474	311	1,802
発行数	249	243	115	5	0	0	0	0	58	346	473	310	1,799

サ 核酸アナログ製剤治療（※自動更新）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
発行数	0	0	57	110	203	204	191	211	186	141	175	0	1,478

※新型コロナウイルス感染症の影響による国の通知に基づき、令和2年3月末～令和3年2月末に有効期間を迎える対象者（自ら更新申請を行った者を除く。）に対して、更新申請書の提出を不要とする受給者証の自動更新を実施した。

(2) インターフェロン治療受給者証延長治療発行状況

インターフェロン治療については、一定の要件を満たした場合は、例外的に助成期間の延長を認めている。（助成期間は原則1年間）

副作用延長（2ヶ月延長）、ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法72週治療（6ヶ月延長）、シメプレビル3剤併用療法48週治療（6ヶ月延長）は全て申請0件だった。

(3) 肝炎治療指定医療機関等数

肝炎医療費助成の対象医療を適切に行うことができる保険医療機関及び保険薬局を、肝炎治療指定医療機関・肝炎治療指定薬局として承認した。

	ネットワーク 専門医療機関	専門医常勤 医療機関	ネットワーク 連携医療機関	薬局	計
制度発足時（H20.4.17）	31	67	161	821	1,080

現在 (R3.10.8)	34	113 (132)	703	1,317 (109)	2,167 (241)
--------------	----	--------------	-----	----------------	----------------

※ () は県外の医療機関・薬局の再掲

3 肝疾患診療連携拠点病院事業

県が指定した肝疾患診療連携拠点病院において、かかりつけ医と専門医の連携のあり方等を検討するために連絡会を開催するとともに、肝疾患相談室の運営、医療従事者への研修事業を実施した。

(1) 国立大学法人広島大学病院

ア 肝疾患診療連携拠点病院等連絡会

連絡会の開催：1回（令和2年8月6日〔木〕書面開催）

イ 肝炎専門医療従事者，一般医療従事者の研修事業

開催日	内容
令和2年6月27日（土） 【中止】	<ul style="list-style-type: none"> ・肝臓について ・肝臓治療中の看護
令和2年10月31日（土）	オンライン（Zoom） <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県の肝疾患専門病院における肝炎医療コーディネーターとしての薬剤師の活動事例 ・肝炎対策の現状と課題（肝炎情報センターDVD）
令和3年3月27日（土）	オンライン（Zoom） <ul style="list-style-type: none"> ・拠点病院年度報告 ・本件の最新状況（薬務課） ・肝がんの治療について

ウ 市民公開講座

開催日	内容
令和2年9月19日（土）	オンライン（Zoom） <p>「肝臓撲滅にむけて肥満と肝臓の隠れた関係性」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥満と肝疾患 ・肝臓について

エ 肝臓病教室

開催日	内容
令和2年6月29日（月） 【中止】	オンライン（Zoom） <ul style="list-style-type: none"> ・肝疾患の内科治療
令和2年9月28日（月）	オンライン（Zoom） <ul style="list-style-type: none"> ・肝臓について
令和2年12月14日（月）	オンライン（Zoom） <ul style="list-style-type: none"> ・肝疾患と栄養
令和2年2月15日（月） ～3月15日（月）	オンデマンド動画配信（HP上でのYouTube限定公開） <ul style="list-style-type: none"> ・肝疾患と運動療法

(2) 福山市民病院

ア 肝疾患診療連携拠点病院等連絡会

連絡会の開催：1回（令和2年3月29日〔月〕書面開催）

イ 肝炎専門医療従事者等研修事業

開催日	内容
【中止】	

ウ 市民公開講座

開催日	内容
【中止】	

エ 肝臓病教室

開催日	内容
【中止】	

(3) 肝疾患相談室への相談状況

肝疾患診療連携拠点病院において、相談員（医師、看護師等）を設置し、患者、キャリア及び家族等からの相談等に対応した。

ア 相談内容

病院名	広島大学病院	福山市民病院
相談件数（総数）	2,858	797
相談内容	—	—
1.専門医療（インターフェロン等）を受けるか否か	8	—
2.検査及び検査結果等に関する相談	697	39
3.医療に要する費用等に関する相談	467	42
4.医療を行う医療機関等に関する相談	52	36
5.医療に対する不安や疑問等に関する相談	39	37
6.その他	1,595	643
疾患・治療について	174	173
生活支援について	947	26
肝炎訴訟	165	168
その他	309	276

イ 相談方法

病院名	広島大学病院	福山市民病院
日数	246	341
相談者総数	1,746(241)	797(127)
電話相談	308(169)	204(52)
一般相談	304(165)	204(52)
専門相談	4(4)	0(0)
面談相談	1,438(72)	464(75)
一般相談	1,438(72)	463(75)
専門相談	0(0)	1(1)

*（ ）：家族等の内数

4 人材育成・普及啓発事業

(1) ひろしま肝疾患コーディネーター養成講座

県及び市町の保健師、肝疾患専門医療機関の看護師等を対象に、肝炎についての知識を習得させ、肝炎患者等の適切な治療がコーディネートできる者を養成することにより、肝炎ウイルス持続感染者を早期に発見し、適切な治療を受けることができる医療提供体制を整備することを目的として、ひろしま肝疾患コーディネーターを養成している。

また、平成 23 年度以降から養成したひろしま肝疾患コーディネーターを対象に、資質の向上を図るための継続研修を実施している。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。

ア 養成講座 中止

開催日	場所	対象者	養成者数
2回（9月～11月頃開催）	広島市（1回） 福山市（1回）	県保健所，県内市町の保健師，医療機関の看護師，企業の健康管理担当者等	200人 （目標）

イ 継続研修 中止

開催日	場所	対象者	受講者数
3回（9月～11月頃開催）	広島市（2回） 福山市（1回）	平成 23 年度から平成 30 年度に認定を受けた者	300人 （目標）

(2) 普及啓発の実施

ア 日本肝臓週間における街頭啓発活動

新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

例年では、広島駅南口広場において、全国健康保険協会広島支部、広島大学、福山市民病院、広島県健康福祉局薬務課で、次の啓発資材を配布し、肝炎ウイルス検査の受検を呼びかける。

- ・ 肝炎ウイルス検査の受検勧奨についてプリントしたウェットティッシュ
- ・ 肝炎ウイルス検査受検勧奨チラシ

イ 日本肝臓週間におけるイベント会場での動画放映

新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

例年では、Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島の大規模映像表示装置にて、「知って、肝炎」プロジェクトから提供を受けた啓発動画を放映している。

ウ 日本肝臓週間等における特任肝疾患コーディネーターによる取組

県の作成したウェットティッシュ（以下、WTとする。）と肝炎ウイルス検査受検勧奨チラシ（広島大学肝炎・肝癌対策プロジェクト研究センター作成）を県から各特任肝疾患コーディネーターに提供し、特任肝疾患コーディネーターを中心とした医療従事者らが日本肝臓週間等における所属医療機関の啓発活動に活用した。

期間	場所	配布数
令和2年7月27日（月）～31日（金）	マツダ株式会社マツダ病院	チラシ100部 WT100部

エ 日本肝臓週間におけるその他の取組

- (ア) 広島県内にある17 健保組合全てに対し、肝炎ウイルス検査受検勧奨や仕事と治療の両立支援に関する啓発資材を送付した。
- (イ) 県ホームページにおいて肝炎に関する正しい知識を普及啓発するための情報を掲載した。
- (ウ) 厚生労働省から送られた啓発ポスターを県保健所（支所）に送付し、保健所（支所）内と当該課内に掲示し、肝炎ウイルス検査の受検を勧奨した。

5 広島県肝炎対策協議会の開催

総合的な肝炎対策を推進するため、肝炎対策協議会を開催し、各種施策を検討した。

開催日	場 所	議事
令和3年3月10日(水)	広島県庁	【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・第3次広島県肝炎対策計画に基づく各種施策の実施状況 ・令和3年度の肝炎対策に係る事業について ・肝炎対策の推進に係る連携協定について ・広島県肝疾患患者フォローアップシステムに係るアンケート調査について ・令和2年度各種要領改等について

6 肝炎重症化・肝がん予防推進事業

肝炎ウイルス陽性者を早期治療に繋げ、ウイルス性肝炎患者等の重症化予防を図ることを目的として、広島県肝疾患患者フォローアップシステム事業を実施している。

また、広島県肝疾患患者フォローアップシステムの登録等を要件として、B型・C型肝炎ウイルス陽性者の初回精密検査費用、定期検査費用の助成を行っている。

フォローアップシステム登録及び初回精密検査費用、定期検査費用助成の実績等は次のとおり（令和3年3月末実績）。

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	計
フォローアップシステム 新規登録者数	109	840	611	653	345	179	159	132	3,028
初回精密検査費用助成利用者数	-	12	20	17	6	13	22	24	114
定期検査費用助成利用者数 ^{※1}	-	6	28	147	303	349	349	386	1,568
県・市町検査 陽性者数	486	441	400	297	312	339	251	216	2,742
初回精密検査費用助成利用率 ^{※2} (%)	-	2.7	5.0	5.7	1.9	3.8	8.8	11.1	4.2

※1：定期検査費用助成利用者数は延べ人数

※2：利用率 = a年度利用者数 / a年度陽性者数

7 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

(1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証発行状況

平成30年12月から肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）に係る入院医療費の助成制度を開始した。

ア 新規交付

令和2年5月は1件不承認となったが、その他の申請は全て承認となった。

新規交付件数は表のとおり。

交付月※ ¹	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
肝がん	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	1	1	8
重度肝硬変	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
併発	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
月計	0	3	1	1	0	3	0	0	0	3	1	1	13
累計※ ²	14	17	18	19	19	21	21	21	21	24	25	26	

※¹ 協議月ではなく参加者証の交付月

※² 累計はこれまでの年度も含む全ての数

イ 更新交付

更新交付件数は表のとおり。

交付月※ ¹	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
肝がん	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	1	0	6
重度肝硬変	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
併発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
月計	0	0	0	1	1	0	0	2	2	1	2	0	9
自動更新※ ²	-	-	0	0	1	0	0	2	2	1	2	-	

※¹ 協議月ではなく参加者証の交付月

※² 新型コロナウイルス感染症の影響による国の通知に基づき、令和2年3月末～令和3年2月末に有効期間を迎える対象者（自ら更新申請を行った者を除く。）に対して、更新申請書の提出を不要とする参加者証の自動更新を実施した。

※³ 累計はこれまでの年度も含む全ての数

(2) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関数

肝がん・重度肝硬変入院医療を適切に行うことができ、本事業の実施に協力することができる保険医療機関を指定医療機関として指定した。

令和2年度の指定医療機関数：43 機関